

令和 6 年度日本青年国際交流機構 (IYEO)

活動方針および重点取組

I. 活動方針

共生社会の実現に向けて、生きる力を発揮しよう

人々の交流がより一層スピード感を持ち、混ざり合うこれからの社会においては、幅広い視野を持って柔軟に新しい取組を考え、実行できる人材が必要とされています。私たちは、世界につながる IYEO の全国ネットワークを活用し、青少年及び広く一般を対象に、多様な価値観と出会う楽しさを作り続けることによって、地域の国際化と次世代リーダーの育成を目指します。

活動の三大方針

1. 内閣府事業との連携による都道府県 IYEO の強化
 - ブロックイベント・全国大会の見直し
 - 内閣府事業の受入れ、世界青年の船事業の地域プログラムサポート
2. 収益源と人材リソースの確保
 - 事業参加者のオンボーディング強化
 - アルumniメンバー ➡ 会員化の推進（事業 & 都道府県チーム両輪で）
 - 会員のエンゲージメント強化：ソーシャル（社会貢献）・グローバル（事業）・ローカル（都道府県）
 - 財政再建：ソーシャル・グローバル G による収益事業、寄付、入会費、入札、ファンド設計の見直し等
3. 広報と DX の強化
 - ブランド認知度の向上：IYEO や IYEO の活動を広く知ってもらうための広報強化
 - アルumniメンバー・会員名簿の整備、名簿と連携したメール配信システムの構築、及び非属人化
 - 都道府県 IYEO、会員・アルumniメンバーにとって煩雑な作業を DX 化で解決

II. 令和 6 年度の重点取組

【チーム別重点取組】

1. ソーシャル(社会貢献)チーム

Mission：会員の専門性や関係性を活かしたインパクトをしっかりと出せる活動創出

Goal:

- ・ 東海チャレンジャーズサミット（地域ステークホルダーとのインパクト型協働イベント）
- ・ シンガポール・ASEAN のネットワークを活かした国際交流・派遣事業の企画・実行

- ・ 青少年育成やキャリア教育分野の会員のネットワーキング（交流・協働）
- ・ 新規会員向けオンボーディング、既存の活動の支援（オリパラなど）
- ・ SWY 寄港地活動支援 WG
- ・ IYEO Go Far Book 作成（ソーシャルキャピタル見える化 WG）
- ・ ソーシャル分野の事後活動の基盤整備、社会貢献チーム運営

2. グローバル（事業）チーム

Mission : ・ 同窓会や各イベントで事業内の繋がりを深めることによって会員のエンゲージメントを強化する

- ・ 一人でも多くの新規会員を獲得する

Goal: 前年度を踏襲

3. ローカル（都道府県）チーム

Mission : 都道府県 IYEO の事後活動及び同窓会組織の組織基盤の充実

Goal: 【1】持続可能なブロックイベントの開催方式への移行

【2】事後活動の推進

【3】共創関係の構築：井戸端会議を通じ、他の都道府県との情報交換・交流を促進

【4】同窓会組織としての魅力向上

【5】事後活動の効果測定の実施

4. 事務局チーム

Mission : 「IYEO に入って良かった」と思われる団体にする

Goal: 【総合窓口】「IYEO に入って良かった」と思われる団体にする

【DX チームとの連携】 IT とデータの活用による活動と組織の変革

【人材開発チームとの連携】 会員のスキルアップの機会を提供し、組織運営に活かす

【コンプライアンス】 リスクマネジメント

【経営企画】 経営マネジメントのフォロー

5. 事務局：DX チーム

Mission : IT・データの活用による組織・業務・活動の変革

Goal: 【組織】IT 内製化のための IT エンジニア集団を組織する

【IT】会員制度改革への対応のため会員情報管理システムの機能を改修する

【IT】会員情報管理システムに付随する事務局業務ツールを整備する

【IT】進化するコミュニケーションツールに対応するため情報発信メディアを拡充する

【データ】データ分析基盤システムの機能・性能を改善する

【データ】デジタルマーケティング施策のための各種 Web アクセステータを可視化する

6. 事務局：人材開発チーム

Mission：会員のスキルアップの機会を提供し、組織運営に活かす／会員活動の活性化

Goal: 【オンボーディング企画】新規会員獲得新しく入った会員が早期に活躍できるように組織としてサポートする

【キャリアデザインセミナー】会員にスキルアップの機会を提供／参加者同士のネットワークの構築

【IYEO Learning Program】会員の活動紹介＆会員の学びの場の提供

【人材公募】

7. 広報・マーケティングチーム

Mission：持続可能な活動を通して継続的に情報発信することでブランド認知を高める

Goal: 【組織づくり】新体制で中核となるチームメンバーで、役割について共通認識をもつ

【広報誌】さまざまなチャンネルの情報発信の中核となる HUMANO を作成する

【SNS】継続的かつ統一感がある情報を発信する

【HP】IYEO を知らない人に向け、情報を容易に更新できるようリニューアルする

【Meetup】メンバーや視聴者が興味をもつライブまたはリアルのウェビナーを開催する

8. 財務・経理チーム

Mission：近い将来における IYEO 単独黒字化と、財政基盤の構築・仕組み整理

Goal：【1】入会費以外の収益基盤の構築：現状の入会率減少に伴う財政的危機を乗り越え、安定した組織運営を継続的に行うために入会費以外の収益を得る方法を模索し、実働に移す。

【2】資源の適正配分と予算執行・活性化サイクルの構築：IYEO 内の各チームによる戦略立案・概算要求に応じて資源を適切に配分し、執行状況をモニタリングし、組織全体の活動の活性化を促す。